畑地かんがいを一体的に支援します

◇水土里ネット鹿児島における支援概要

1 事業計画書作成［調査・計画支援］

①畑地かんがい計画地域の現地調査・要望内容の聞き取り
作付作物の調査・現況営農状況の聞き取り等により，事業計画書の作成・経済効果の算定（経済効果については，p.6を参照）

②かんがい技術（施工）の説明
地元受益者へのかんがい手法及び散水器具の説明

③畑地かんがい施設整備後の維持管理・施設更新
土地改良区との連携により，ローテーションブロックの提案及び耐用年数を超過した施設に新たな事業導入の提案

2 管路設計業務・現場支援

①支線管路・園内配管の設計（ほ場ごとの設計を実施）
⇒県内の事務所・支部へ畑地かんがい技士を配置

②県内の業務実績を基にした設計データの蓄積
⇒各地区に応じた設計

③施工に際する施工業者への適切な指導

園内（末端かんがい方式）
・スプリンクラー方式
・多孔管かんがい方式
・点滴かんがい方式
・うね間かんがい方式 など

3 施設管理支援

①施設の老朽化に対する更新事業の支援（30～40年経過後の給水栓等）

②ＧＩＳ（地理情報システム）による畑地かんがい施設管理システムの構築（p.25を参照）
作付状況・所有状況等管理システムの構築

4 かんがい状況

さつまいも（かん水）

サトウキビ（かん水）

お茶（防霜）

◇作業内容

地元説明会

事業計画書作成

概算事業費の算出

経済効果の算定

事業計画の申請・確定

ローテーションブロックの設定

散水器具の選定

設計図面の作成

施設更新事業計画の提案

水土里情報の利活用

適切なかんがいによる地域農業の活性化

◇事業計画書作成の流れ

① **地元説明会・現地調査 作物調査・営農聞き取り**

② **かんがい用水確保の検討**
・取水可能量の調査
・取水力所の選定

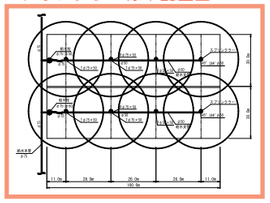
③ **取水可能量の算出**
・最大取水量の算出

④ **必要水量の算出**
・日消費水量を基に必要水量を算出

加圧ポンプ

ファームポンド

スプリンクラー標準配置図



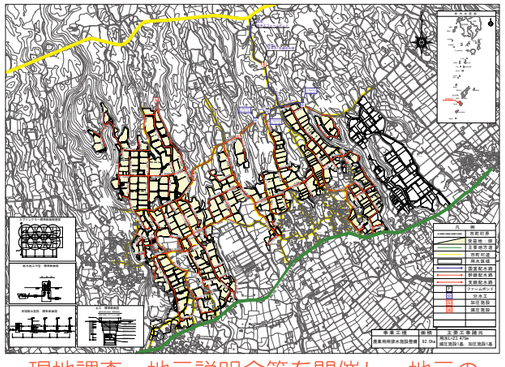
⑤ **末端散水施設の検討**
・散水施設(スプリンクラー・標準配置)の決定

⑥ **水収支計算**
・ファームポンド容量決定
・ポンプ等の必要性の検討

⑦ **送水・配水施設の検討**
・幹線支線用水管，付帯施設の検討・決定

⑧ **事業計画の申請・確定**
設計・工事の開始

■事業計画書の作成（計画平面図）



現地調査・地元説明会等を開催し，地元の状況に即した事業計画の作成を行います。

地元説明会

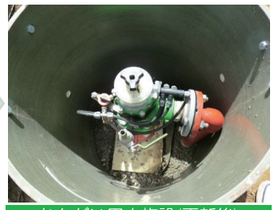
ハウス内の散水状況

◇近年事業計画書作成実績
平成２７年度　西部地区
　　外俣地区
　　（他４地区）
平成２８年度　第四鹿屋地区
　　第一尾母地区
　　白瀬地区
　　（他2地区）
平成２９年度　知名南西部地区
　　東部地区
　　（他２地区）

◇近年支線配水路設計実績
平成２７年度　徳之島北部地区
　　瀬利覚地区
　　（他９地区）
平成２８年度　糸木名地区
　　伊美地区
　　（他５地区）
平成２９年度　西部地区
　　朝知野地区
　　（他２地区）

■施設管理支援

かんがい用水施設の老朽化(漏水)


かんがい用水施設(更新後)

かんがい用水施設の老朽化(漏水)

かんがい用水施設(更新後)

施設の老朽化に対する更新事業の支援
（30～40年経過後の給水栓及び支線配管）

問い合わせは，事業部農村整備課または最寄りの事務所・支部まで